

普及啓発活動の実施状況

実施された普及啓発活動は、1)児童や生徒を対象とした学校教育、2)地域住民を対象とした講習や情報交換会、3)国立公園利用者を対象としたキャンペーンの、大きく分けて3種が挙げられる。平成24年度以降、学校教育については斜里町で25回、羅臼町で35回、標津町で5回実施され、講習や情報交換会については斜里町で8回（実施予定1回を含む）、羅臼町で6回、標津町で3回実施された。国立公園利用者を対象としたものは、平成25年度から毎年夏期に「知床ヒグマえさやり禁止キャンペーン」が実施された。

<学校教育>

小学校、中学校、高等学校を対象とした環境教育を含むヒグマに関する授業が主体。以下、授業の実施状況。

平成24年度

斜里町

- ・ウトロ小中学校の小学1年生～中学3年生（5/7・70名）
- ・峰浜小学校の1～6年生（5/22・15名）
- ・川上小学校の1～6年生（9/12・59名）

羅臼町

- ・春松中学校の1・3年生（6/13）
- ・羅臼中学校の1・3年生（6/28）
- ・羅臼高校の2年生（6/29）
- ・羅臼小学校の3年生（8/29）
- ・春松小学校の5年生（12/20）

標津町

なし

平成25年度

斜里町

- ・ウトロ小中学校の小学1年生～中学3年生（5/9・85名）
- ・峰浜小学校の1～6年生（5/21・14名）
- ・以久科小学校の1～6年生（9/18・24名）
- ・ウトロ小中学校の小学4～5年生（10/13・14名）

羅臼町

- ・羅臼中学校の1・3年生（6/5）
- ・春松中学校の1・3年生（6/12）

- ・羅臼高校の 2 年生 (7/23)
- ・羅臼幼稚園の年長児 (8/28)
- ・春松幼稚園の全園児 (8/30)
- ・春松小学校の 5 年生 (2/27)

標津町

- ・標津中学校及び川北中学校を対象に、ヒグマ講座を実施 (標津町 7 月・NPO 南知床)。

平成 26 年度

斜里町

- ・ウトロ小中学校の全生徒 (5/8)
- ・川上小学校の全児童 (9/22)
- ・ウトロ小中学校の小学 1～4 年生 (11/6)
- ・ウトロ小中学校の小学 5、6 年生 (12/8)

羅臼町

- ・羅臼中学校の 1 年生 (6/5)
- ・春松中学校の 1・3 年生 (6/12)
- ・羅臼中学校の 3 年生 (6/26)
- ・羅臼高校の 2 年生 (7/23)
- ・春松幼稚園の全園児 (8/29)
- ・羅臼幼稚園の年長児 (9/19)
- ・春松小学校の 5 年生 (2/17)

標津町

- ・標津中学校及び川北中学校を対象に、ヒグマ講座を実施 (標津町 7 月・NPO 南知床)。

平成 27 年度

斜里町

- ・ウトロ小中学校の全生徒 (5/11)
- ・斜里高校を対象に知床自然概論授業 (6/24)
- ・ウトロ小中学校の中学生を対象に知床世界遺産学習授業 (7/22)
- ・斜里高校を対象に知床自然概論授業 (9/16)
- ・斜里小学校を対象に知床 100 平方メートル運動体験学習 (10/1)
- ・ウトロ小中学校の小学 1～2 年生 (10/7)
- ・以久科小学校 (10/14)
- ・斜里中学校を対象に世界遺産学習授業 (10/27)
- ・ウトロ中学校 1 年生を対象に総合学習授業 (10/21、10/28)

羅臼町

- ・羅臼幼稚園の年長児 (6/11)
- ・羅臼中学校の 1・3 年生 (6/18)
- ・春松中学校の 1・3 年生 (6/24)
- ・羅臼高校の 2 年生 (7/16)
- ・春松幼稚園の全園児 (8/28)
- ・羅臼小学校の 3～5 年生 (9/9)

標津町

- ・標津中学校を対象 (標津町 9/16・NPO 南知床)

平成 28 年度

斜里町

- ・知床ウトロ学校の全生徒 (5/12)
- ・斜里小学校を対象に知床 100 平方メートル運動体験学習 (6/6)
- ・知床ウトロ学校の 1～4 年生遠足 (6/24)
- ・斜里高校を対象に知床自然概論授業 (6/29)
- ・朝日小学校の遠足 (12/2)

羅臼町

- ・羅臼幼稚園の年長児 (11/17・24 名)
- ・春松幼稚園の全クラス (9/7・53 名)
- ・羅臼小学校の 3 年生 (11/9・20 名)
- ・羅臼小学校の 5 年生 (11/9・33 名)
- ・春松小学校の 3 年生 (8/24・15 名)
- ・春松小学校の 5 年生 (2/23・14 名)
- ・羅臼中学校の 1 年生 (6/28・33 名)
- ・羅臼中学校の 3 年生 (6/28・34 名)
- ・春松中学校の 1 年生 (6/29・25 名)
- ・春松中学校の 3 年生 (6/29・25 名)
- ・羅臼高等学校の 2 年生 (7/20・42 名)

標津町

なし

＜講習・情報交換会等＞

ヒグマやヒグマ対策などの理解を深める講習や情報交換会が主体。以下、実施状況。

平成 24 年度

斜里町

- ・しれとこ科学教室「渡島半島での試行から学ぶ北海道のヒグマ保護管理」実施(環境省事業)。講師は知床世界自然遺産地域科学委員会 エゾシカ・陸上生態系ワーキンググループ委員 間野勉氏 (10/23・49名)。
- ・地域住民対象講座「現在・過去・未来、ここまでわかった知床のヒグマ」(環境省事業)実施。講師は知床博物館 館長 山中正実氏 (10/30・47名)。
- ・地域住民対象講座「ヒグマ対応最前線-2012-」(環境省事業)実施。講師は知床財団 保護管理研究係主任 葛西真輔氏 (11/6・34名)。

羅臼町

- ・根室管内PTA連合会主催で春松小学校にて「自然から学ぶ～環境保全と環境教育」を開催 (7/15)。

標津町

なし

平成 25 年度

斜里町

- ・café SORAにてウトロ町民対象(23名)にクマに関する講座・情報交換会を行った(2/12)。

羅臼町

なし

標津町

- ・町民を対象としたフォーラムを開催 (3月・60名)

平成 26 年度

斜里町

- ・季風クラブにてウトロ町民対象にクマに関する講座・情報交換会を行った(2/12・16名)。

羅臼町

- ・羅臼町町内会連合総会において町内におけるヒグマ対応について、その活動内容の紹介と、対応への理解、協力をお願いした(5/20)。

標津町

- ・町民を対象としたフォーラムを開催(2月・60名)。

平成 27 年度

斜里町

- ・CafeSoraにてウトロ町民対象にクマに関する講座・情報交換会を行った(2/4・12名)。

羅臼町

- ・羅臼町町内会連合総会において町内におけるヒグマ対応について、その活動内容の紹介と、対応への理解、協力をお願いした(5/19)。
- ・羅臼町在住の60歳以上を対象にした「こまぐさ学級」にて、ヒグマに関する講演を行った(8/25)。

標津町

なし

平成 28 年度

斜里町

- ・町民を対象に知床博物館において講演会「軽井沢のクマ事情を変えた2つの秘策」を開催(10/29)。
- ・ウトロ町民対象にクマに関する講座・情報交換会を予定(2月上旬)。

羅臼町

- ・羅臼町町内会連合総会において、平成27年度の町内におけるヒグマ対応状況についての説明と、対応への理解、協力をお願いした(5/17・40名)。
- ・羅臼漁業協同組合昆布部会指導会議において、本会議終了後、町内におけるヒグマ対応について、その活動内容の紹介と、対応への理解、協力をお願いした(7/11・75名)。

標津町

- ・町民を対象としたアニマル・プロジェクト講演会を開催(ヒグマ管理計画の住民向け説明会と同日開催)(12/4・36名)。

＜知床ヒグマえさやり禁止キャンペーン＞

観光客や住民に、野生のヒグマに餌をやることの危険性を理解してもらい、餌をやらな
いしてほしいと訴えるキャンペーン（平成 25 年度～）。

平成24 年度第2 回適正利用・エコツーリズム検討会議での承認を受け、平成25年からキ
ャンペーンを開始。知床斜里町観光協会、知床羅臼町観光協会、環境省、北海道森林管理
局、北海道、斜里町、羅臼町、知床財団、自然公園財団知床支部、ウトロ自治会、ウトロ
地域協議会、しれとこウトロフォーラム21からなる「知床ヒグマえさやり禁止企画実行委
員会」が取組を進めてきた。平成28年から休会となり各主体で取組を継続している。

キャンペーン取組事例

- ・缶バッジによる啓発活動
- ・マグネットステッカーによる啓発活動
- ・ポスター掲示
- ・ホームページの開設、キャンペーン映像の放映
- ・知床横断道路開通式でのキャンペーンキックオフイベントの実施
- ・企業との協働による啓発
- ・バス会社、旅行代理店等への啓発
- ・知床財団オリジナルの普及啓発カードのマイナーチェンジバージョンを作成、並びに英
語バージョンと中国語バージョンを作成、配布。
- ・知床自然センターでは、来館者参加型の展示物を作成。